

■質問

サウンディング試験図、測定位置図の入力方法、計算書出力図を、教えてください。

■回答 サウンディング試験図、測定位置図の入力方法、計算書出力図を、下記に示します。

[サウンディング試験図データ入力項目]

深度、貫入量、荷重、半回転数、1m当り半回転数、土質名 です。

貫入量 : スクリューポイントが貫入した量。(m)

荷重 : ロッドにかかる荷重。(kN)

半回転数 : ロッドにボーリング柱状図のN値を入力します。(回)

1m当り半回転数 : 1m当りのロッドの半回転数(回) (下図参照)

[測定位置図データ入力項目]

敷地境界点 : 敷地境界線の折れ点の座標値。(mm)

建物形状点 : 建物形状線の折れ点の座標値。(mm)

測定位置 : 測定位置の座標値。(mm) (次頁図参照)

[地盤データ] ダイアログ

地盤データ

サウンディング試験データ | 測定位置図データ

SR: (試験データ番号)

※ 換算N値 算定式
 砂質土: $N = 2W_{sw} + 0.067 N_{sw}$
 粘性土: $N = 3W_{sw} + 0.050 N_{sw}$

※ 支持力 算定式
 $q_a = 30.0 + 0.6 N_{sw}$
 (但し、自沈時は $q_a = 30.0 W_{sw}$)

	貫入量 (m)	深度 (m)	荷重 Wsw (kN)	半回転数 Na (回)	1m当り半回転数 Nsw (回)	土質名	自沈状況	換算N値	支持力 qa (kN/m ²)
1							▼ <input type="checkbox"/> 回転緩速		
2							▼ <input type="checkbox"/> 回転緩速		
3							▼ <input type="checkbox"/> 回転緩速		
4							▼ <input type="checkbox"/> 回転緩速		
5							▼ <input type="checkbox"/> 回転緩速		

設計GLとのレベル差: (mm)
 設計水位深度: (mm)

*1 *1

*1 自動計算・表示
します

[スウェーデン式サウンディング試験結果] 計算書表示

測点: No. 1											
深度 (m)	貫入量 L (m)	荷重 Wsw (kN)	半回転数 Na (回)	1m当り半回転数 Nsw (回)	推定土質	自沈状況	換算N値			支持力 qa (kN/m ²)	設計GL (m) 設計水位 (m)
							N値	10	20		
0.00											▽ GL -0.3
0.25	0.25	1.00	4	16	砂質土		3.1				▽ (1.50)
0.50	0.25	1.00	16	64	砂質土		6.3				
0.75	0.25	1.00	17	68	粘性土		6.4				
1.00	0.25	1.00	8	32	粘性土		4.6				
1.25	0.25	1.00	7	28	粘性土		4.4				
1.50	0.25	1.00	8	32	粘性土		4.6				
1.75	0.25	1.00	10	40	粘性土		5.0				
2.00	0.25	1.00	0	0	粘性土	回転緩速	3.0				
2.25	0.25	1.00	0	0	粘性土	回転緩速	3.0				
2.50	0.25	1.00	0	0	粘性土	回転緩速	3.0				
2.75	0.25	1.00	16	64	粘性土		6.2				

(参考図)

[地盤データ] ダイアログ

地盤データ

サウンディング試験データ 測定位置図データ

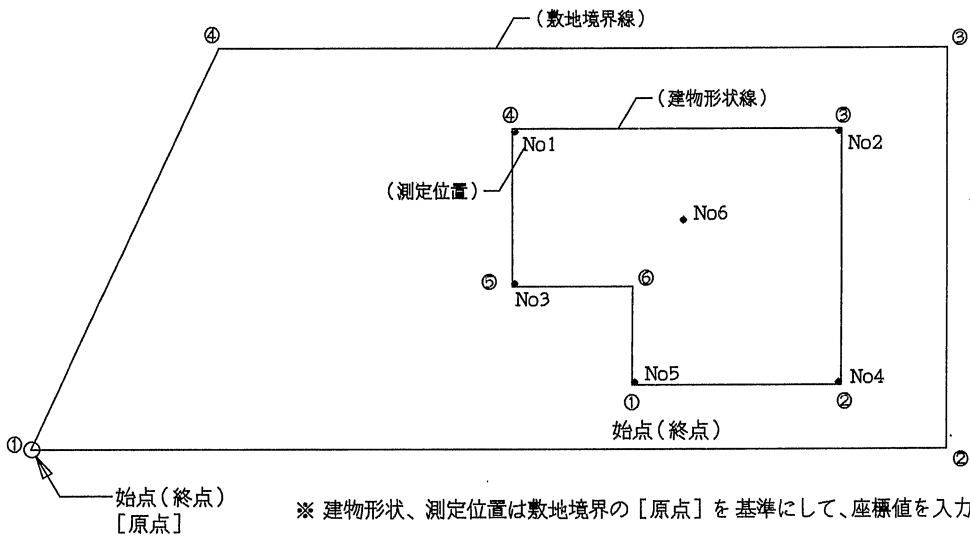
※ 敷地境界、建物形状は 始点位置から 反時計回りに入力する

敷地境界			建物形状		測定位置		
No.	X (mm)	Y (mm)	X (mm)	Y (mm)	X (mm)	Y (mm)	名称
1	0	0	14000	2000	10500	10500	No1
2	25000	0	21000	2000	21000	10500	No2
3	25000	13000	21000	10500	10500	5250	No3
4	6000	13000	10500	10500	21000	2000	No4
5	* 0	* 0	10500	5250	14000	2000	No5
6			14000	5250	16000	7500	No6
7			* 14000	* 2000			

コピー 貼り付け キャンセル 初期値セット 保存

閉じる

※ 終点位置は始点位置データを入力する (*印)



[測定位置図] 計算書表示

